一般社団法人 日本自動販売協会

第 4 回 定時総会資料

2023 年 5 月 25 日（木曜日）

一般社団法人

日本自動販売協会

JAPAN AUTOMATIC MERCHANDISING ASSOCIATION

口目　　次

『審議事項』第１号議案 2022 年度 事業報告 …… 3～12
Ⅰ. 事業概要
Ⅱ. 会員の移動
Ⅲ. 本部総会
Ⅳ. 役員会
Ⅴ. 各委員会
1. 食品衛生委員会
2. 事業推進委員会
3. 広報総務委員会
4. システム委員会
Ⅵ. 優秀社員表彰
Ⅶ.「清涼飲料自販機協議会」活動

『審議事項』第2号議案 2022 年度 収支報告 …… 13～18
Ⅰ. 財産目録
Ⅱ. 貸借対照表
Ⅲ. 収支計算書
Ⅳ. 損益計算書（正味財産増減計算表）
Ⅴ. 監査報告書

『審議事項』第3号議案 2023 年度 事業計画（案）…… 19

『審議事項』第4号議案 2023 年度 収支予算（案）…… 20

『審議事項』第5号議案 理事退任に伴う後任理事の選任 …… 21

□ 審議事項・・・第1号議案・・・審議事項①

2022 年度　事業報告

自　2022 年 4 月 1 日

至　2023 年 3 月 31 日

Ⅰ. 事 業 概 要

1. 社会経済の動き

2022 年は歴史的な高インフレが発生し、欧米など多くの国・地域では厳しい金融引き締めを余儀なくされた。また、ロシアのウクライナ侵攻で資源価格が高騰し、一部の新興国では食糧危機が発生した。日本も主要国と同様に 2022 年の経済成長率は、年初計画から低下し、通年の実質 GDP 成長率は前年比＋1.3％の着地となった。国内の経済正常化の遅れや半導体不足による自動車減産、資源高と円安による海外への所得流出などにより 2022 年の経済活動の停滞感が強かった。

2. 業界の動き

清涼飲料市場は、好天と人出回復により2年連続生産量増加となった。

飲料自販機業界は、2021 年同様、新型コロナウイルス感染症以前の状況に回復することができず前年マイナスの厳しい結果となった。一方、飲料自販機は新サービスの拡大及び自販機市場の持続的成長に向けての新事業や協業、提携等の取組みが進展した。また、清涼飲料業界の自販機の象徴的取組みとして、異物削減効果の高い業界統一仕様の新機能リサイクルボックス導入を 2022 年 10 月から開始した(新機能自販機リサイクルボックスを「JAMA 推奨自販機リサイクルボックス」に決定・・・会員優遇制度の適用を実現)。

※JAMA 本部主導(公明党支援)で全国 5 都市に 1,030 基の新機能 RB 導入実現。

3. 協会の活動

2022 年度の最大の成果は、環境省の「令和4年度自動販売機横リサイクルボックスへの効果的な異物混入防止に関する実証事業」が実現(4 月 28 日参議院環境委員会における公明党宮崎勝議員の環境省との質疑で決定)し、自販機リサイクルボックスに係わる問題解決が大きく進展したことであります(環境省実証事業を当協会が業務受託)。

協会の活動においては、委員会を中心に、下記の重点的な取組みを行ないました。

① 広報総務委員会は、支部業務の標準化と本部への一部移管に着手し成果を収め、2023 年度以降の他支部への拡大の基盤が整備できました。

② 食品衛生委員会は、改正食品衛生法(2021 年 6 月施行)に基づく営業届出に関する会員対応の充実を実現しました。また、厚生労働省と「営業届出対象のカップ式自販機の適合確認作業」の業務委託契約を締結(継続)しました。一方、「カップ式自販機

自主品質検査」を実施し、全てが適合となり、品質管理に万全な体制を確立しました。

③ 事業推進委員会は、業界の健全な発展を目的とした「自販機：ペットボトル関する行動指針」の策定、会員への発信を行ないました。また、行政機関に関する陳情活動等の自販機業界の問題解決の協議と提案を行いました。

④ システム委員会は、計画通りに「JAMA推奨電子マネー」の導入を行ない会員に高機能・低価格のキャッシュレス機器の提供を実現しました。

⑤ インボイス制度委員会（短期プロジェクト）は、2023年10月スタートのインボイス制度による自販機業界への課題の協議・共有を行ない、「インボイス制度ガイドライン（2023年4月18日に会員への案内）」「インボイス制度に関する取引先向け資料（2023年5月9日に会員への案内）」の検討・策定を行いました。

⑥ 2022年度は、運営正会員9社が加盟し組織体制の強化が進展しました。

4. 2023年度の基本方針

2023年度は、2021年中期計画の目標である①自販機業界の収益率の向上②公正な競争体制の確立③共同事業の実行・拡大の実現に向けて資源を集中し活動を行ないます。

2023年度、自販機ビジネスは変革による「収益率の向上」が喫緊の課題です。具体的には①自販機業界の収益率向上に繋がるガイドライン及び自主基準の制定（改定含む）、定着②自販機リサイクルボックスに係わるコスト削減、業務削減実現の重点取組みを行ないます。この2つの重点取組みの実現の為には、「従来の業界の商慣習・常識を疑う会員の皆様の主体的な変革活動」が必要になります。そして、変革の実行の為には、業界の「協調」と「信頼関係」を軸とした協力体制が必要となりますので宜しくお願いします。上記の2つの重点取組みと並行して「自販機：ペットボトルに関する行動指針」の会員への浸透（5月～6月、全清飲と協働）を行ないます。また、首都圏を中心に拡大をしている「鉄道事業者の駅回収ボックス撤去による自販機リサイクルボックスの異物混入増加の問題」への取組みを開始します。本問題の放置は、公共施設管理者の回収ボックス撤去による自販機事業者の業務・コスト増を誘因する結果になると認識しています。本問題の解決に向け、2022年10月から国土交通省・環境省との協議会（公明党の西田実仁参議院議員のご尽力により実現）がスタートしていますので会員の皆様のご協力をお願いします。

協会は、個社ではできない「協調」の為の「場づくりとつなぎ」及び「業界のベクトル統一」の為の「調整活動」の役割を実践してまいります。

2023年度、自販機業界の「持続的な成長の実現」を目指し、会員価値・お客様価値・社会価値に貢献する取組みを会員の皆様のご協力のもと実行してまいりますのでよろしくお願いします。

Ⅱ. 本 部 会 員 の 移 動

1.　会員の移動状況

会員区分	2022年度期首	年度中加入	年度中退会	2022年度期末
運営正会員	124	9	1	132
商権正会員	0			0
メーカー正会員	8			8
賛助会員	40	7	2	45

【入退会内訳】

■　入会

□　運営正会員

1.　ハイクラスドリンク株式会社　(2022 年　4 月)
2.　福島ヤクルト販売株式会社　(2022 年　4 月)
3.　株式会社サンエー　(2022 年　5 月)
4.　京滋ヤクルト販売株式会社　(2022 年　7 月)
5.　宇都宮ヤクルト販売株式会社　(2022 年　7 月)
6.　北九州ヤクルト販売株式会社　(2022 年　8 月)
7.　株式会社朋コーポレーション　(2022 年　8 月)
8.　青森ヤクルト販売株式会社　(2022 年　8 月)
9.　姫路ヤクルト販売株式会社　(2022 年 11 月)

□　賛助会員

1.　共同コミュニケーションズ株式会社　(2022 年　4 月)
2.　アートファクトリー玄株式会社　(2022 年　5 月)
3.　株式会社西原商事ホールディングス　(2022 年　5 月)
4.　株式会社首都圏環境美化センター　(2022 年　6 月)
5.　株式会社木下フレンド　(2022 年 11 月)
6.　東京オータス株式会社　(2023 年　1 月)
7.　株式会社オプティマインド　(2023 年　3 月)

■　退会

□　運営正会員

1.　株式会社オリエンタル商事　(2023 年　3 月)

□　賛助会員

1.　株式会社日本デキシー　(2023 年　3 月)
2.　東洋水産株式会社　(2023 年　3 月)

2.　2022 年度期末現在　本部正会員数 （運営正会員・商権正会員・メーカー正会員）

支 部 名	正 会 員 数	支 部 名	正 会 員 数
北　海　道	5	北　　陸	10
東　　北	14	関　　西	23
関 東 甲 信 越	53	中　四　国	11
東　　海	14	九　　州	10

Ⅲ. 本 部 総 会

◆ 一般社団法人 日本自動販売協会 第 3 回 定時総会

＊2022 年 5 月 26 日(木曜日) ・・・ 於:品川プリンスホテルメインタワー15 階「トパーズ 15」
＊正会員総数 131 社、出席正会員数 131 社(本人出席 31 社、委任状出席 100 社)
＊議案ならびに議決結果

第 1 号議案	2021 年度 事業報告承認の件	(原案どおり可決承認)
第 2 号議案	2021 年度 収支報告承認の件	(原案どおり可決承認)
第 3 号議案	2022 年度 事業計画承認の件	(原案どおり可決承認)
第 4 号議案	2022 年度 収支予算承認の件	(原案どおり可決承認)
第 5 号議案	理事退任に伴う後任理事の選任件	(原案どおり可決承認)

Ⅳ. 役 員 会(理事会)

◆ 第 1 回 2022 年 4 月 8 日(金曜日)・・・於:ホテルメルパルク東京(出席者 18 名)

① 2021 年度 収支実績の件
② 2022 年度 収支予算の件
③ 理事の退任に伴う後任候補者に関する件
④ 収益向上の取組みの件
⑤ 公明党との協働活動の件
⑥ 自販機リサイクルボックスに係る業界活動の件
⑦ 自販機:ペットボトル販売中止に係る業界活動の件
⑧ 業界統一新機能リサイクルボックスの件
⑨ インボイス制度の件
⑩ その他 報告事項

◆ 第 2 回 2022 年 7 月 8 日(金曜日)・・・於:WEB 会議(出席者 23 名)

① 自販機リサイクルボックスに係る業界活動の件
② 「自販機ペットボトル排除:対応検討会」の件
③ インボイス制度に関する件
④ マスク着用に関する業界方針の件
⑤ 2022 年 夏季の国の節電要請への対応の件
⑥ 国土交通省の要請:「自販機業界の物流に係る業界指針」の再発信の件
⑦ JCV 社会貢献活動:「ペットボトルキャップ回収」の件
⑧ その他 報告事項

◆ 第 3 回 2022 年 10 月 21 日（金曜日）・・・於：品川プリンスホテル（出席者 18 名）

① 自販機リサイクルボックスに係わる業界活動の件
② 「自販機ペットボトル排除：対応検討会」の件
③ インボイス制度の件
④ 一般社団法人 全国容器循環協議会への加盟（賛助会員）の件
⑤ 新1000円札発行の件
⑥ 収益向上の取組みの件
⑦ その他 報告事項

◆ 第 4 回 2023 年 2 月 10 日（金曜日）・・・於：品川プリンスホテル（出席者 20 名）

① 2022 年度 事業予算（見込み）の件
② 2023 年度 事業計画の件
③ 2023 年度 本部主催会議の開催日程に関する件
④ 理事退任に伴う後任候補に関する件
⑤ インボイス制度に係るガイドラインの件
⑥ 自販機リサイクルボックスに係る業界活動の件
⑦ 自販機：ペットボトル販売排除に係る業界活動の件
⑧ 収益向上及び価格改定の取組みの件
⑨ キャッシュレス調査依頼の件
⑩ 新 1000 円札に関する情報共有の件
⑪ その他 報告事項

V. 委 員 会

【食品衛生委員会】

本委員会は、食品衛生に関する基本方針の策定、自主品質検査等の諸施策の推進、厚生労働省を始めとする関係官公庁に対する食品衛生に関する意見具申と陳情を通じて、食品衛生の向上に資することを目的とする。

本委員会は、カップ式自販機の価値訴求の取り組みの基本計画策定の役割を担うものとする。

- 委員長 ： 井内専務理事（一般社団法人 日本自動販売協会）
- 委員（順不同） ： 株式会社アペックス ／ サントリービバレッジソリューション株式会社
  ナショナル・ベンディング株式会社 ／ トーヨーベンディング株式会社
  コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

■ 委員会の開催

✧ 第1回 2022 年 8 月 26 日 （金曜日）・・・WEB会議（出席者 8 名）

① 2022 年度自主品質検査の件
② その他情報交換

✧　第2回 2022 年 12 月 16 日 （金曜日）・・・WEB会議（出席者 8 名）
① 2022 年度自主品質検査の総括
② 2023 年度の自主品質検査に関する件
③ その他情報交換

【事業推進委員会】

本委員会は、支部役員会と連携し、全国的視野に立ち、公正な競争体制確立の基本方針・実行計画の策定、支部では処理できない案件の対応を通じて、業界の収益率向上に資することを目的とする。
本委員会は、行政機関に対する陳情活動の実行計画および一般競争入札のモデル陳情書等の策定を通じて、行政機関の適正な入札確立の役割を担うものとする。
本委員会は、ルート人材の採用・定着の取り組みの実行計画策定および推進の役割を担うものとする。

- 委員長 ：　清水副会長（サントリービバレッジソリューション株式会社）
- 副委員長 ：　宮崎理事（ダイドードリンコ株式会社）
- 委員（順不同）：各支部　事業推進委員長 ／ アサヒ飲料株式会社 ／ 株式会社アペックス
  ポッカサッポロフード＆ビバレッジ株式会社 ／ キリンビバレッジ株式会社
  株式会社伊藤園 ／ ナショナル・ベンディング株式会社
  大塚ウェルネスベンディング株式会社 ／ サントリーフーズ株式会社
  サントリービバレッジソリューション株式会社
  コカ・コーラホトラーズジャパン株式会社

■ 委員会の開催

✧　第 1 回・・・2022 年 6 月 10 日（金曜日）・・・於：ホテルメルパルク東京（出席者 19 名）
① 自販機 RB に係る業界活動の件
② 自販機：ペットボトル排除（販売中止）に係わる業界活動の件
③ 収益率向上の取組みの件
④ 収益認識に関する会計基準変更に則った業界指針の件
⑤ 悪質ブローカーの件
⑥ インボイス制度に関する件

✧　第 2 回・・・2022 年 9 月 9 日（金曜日）・・・WEB会議（出席者 20 名）
① 自販機 RB に係る業界活動の件
② 自販機：ペットボトル排除（販売中止）に係わる業界活動の件
③ インボイス制度の件
④ 収益率向上の取組みの件
⑤ 収益認識に関する会計基準変更に則った業界指針の件
⑥ 悪質ブローカーの件

✧　第 3 回・・・2022 年 11 月 11 日（金曜日）・・・WEB会議（19 名）
① 自販機 RB に係る業界活動の件
② 自販機：ペットボトル排除（販売中止）に係わる業界活動の件インボイス制度の件
③ 自販機価格改定の状況の情報共有の件
④ 新 1000 円札の発行の件
⑤ 自販機：ペットボトル排除（販売中止）の件

⑥ 悪質ブローカーの件

✧ 第 4 回・・・2023 年 3 月 10 日(金曜日)・・・於:グランドプリンスホテル高輪 (出席者 25 名)

① 2023 年度事業計画の件。
② 2023 年度 本部主催会議の開催日程に関する件
③ インボイス制度ガイドライン(案)の件
④ 自販機 RB に係る業界活動の件
⑤ 自販機:ペットボトル販売排除に係わる業界活動の件
⑥ 収益率向上及び価格改定の取組みの件
⑦ 2023 年統一地方選挙」における公明党団体推薦の件(お願い)
⑧ 新 1000 円札の発行の件(報告)
⑨ 自販機:ペットボトル排除(販売中止)の件(事前の情報収集)
⑩ 悪質ブローカーの件(事前の情報収集)

【広報総務委員会】

本委員会は、事務局相互の意思疎通を通じて、本部・支部の業務運営の円滑化に資することを目的とする。

本委員会は、協会が行う広報活動及び新規会員の入会促進活動についての支部活動における実行・推進の役割を担うものとする。

・委員長 : 井内専務理事
・委　員 : 各支部事務局長

■ 委員会の開催

✧ 第 1 回・・・2022 年 9 月 2 日(金曜日)・・・WEB 会議(出席者 11 名)

① 2022 年度 自主品質検査に関する件
② 2023 年度以降の支部給付金の基本的な考え方
③ 支部事務局業務の削減の件
④ 支部定期総会のスケジュールの件
⑤ 理事会の重要決議事項の件
⑥ その他

✧ 第 2 回・・・2023 年 1 月 27 日(金曜日)・・・WEB 会議(出席者 11 名)

① 理事会決議・審議事項の件
② 2023 年度 支部活動交付金に関する件
③ 2023 年度 支部事務局業務の削減の件
④ 本部賛助会員及び支部賛助会員の会費等に関する件
⑤ 支部活動の確認
⑥ その他報告・確認事項

【システム委員会】

本委員会は、キャッシュレス決済比率の拡大を見据え、電子マネー（キャッシュレス）決済システムの共同化を通じて、自販機のお客様支持拡大に資することを目的とする。

本委員会は、清涼飲料自販機関連システム（Iot等）全般の共同化、標準化を通じて、業界の生産性向上とコストダウン実現の役割を担うものとする。

・ 委員長：井内専務理事
・ 運営委員（順不動）
　株式会社アペックス ／ アサヒ飲料株式会社 ／ 株式会社伊藤園
　キリンビバレッジ株式会社 ／ サントリービバレッジソリューション株式会社
　ダイドードリンコ株式会社 ／ ポッカサッポロフード＆ビバレッジ株式会社

・ 技術部会メンバー
　株式会社アペックス ／ アサヒ飲料株式会社 ／ 株式会社伊藤園
　キリンビバレッジ株式会社 ／ サントリービバレッジソリューション株式会社
　ダイドードリンコ株式会社 ／ ポッカサッポロフード＆ビバレッジ株式会社

■ システム委員会（運営委員会）の開催
　✧ 第 1 回・・・2022 年 4 月 8 日（金曜日）・・・メルパルク東京（出席者 8 名）

　✧ 第 2 回・・・2022 年 10 月 21 日（金曜日）・・・品川プリンスホテル（出席者 8 名）

■ 技術部会の開催
　✧ 第 1 回・・・2022 年 7 月 12 日（火曜日）・・・WEB会議（出席者 11 名）

　✧ 第 2 回・・・2022 年 10 月 12 日（水曜日）・・・WEB会議（出席者 11 名）

Ⅵ. 2022 年度　優秀社員表彰者　（順不同・敬称略）

	会 社 名	氏　名	所　属
北海道	株式会社伊藤園	佐藤　優介（サトウ ユウスケ）	札幌南部支店
	北海道キリンビバレッジサービス株式会社	山田　司（ヤマダ ツカサ）	北広島支店 係長
	北海道ベンディング株式会社	松山　晃（マツヤマ アキラ）	オペレーション統括本部　オペレーション二部 帯広事業所　係長
東北	株式会社アペックス	中村　佳史（ナカムラ ヨシフミ）	東北支社 部長（営業責任者）
	株式会社伊藤園	永澤　裕人（ナガサワ ヒロト）	古川支店
	コカ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	高橋　卓也（タカハシ タクヤ）	郡山事業所　郡山セールスセンター フルサービス　セールス担当
	株式会社サン・ベンディング東北	佐藤　明良（サトウ アキラ）	第一営業部　仙台支店 仙台第一営業所　所長
	仙台キリンビバレッジサービス株式会社	相澤　翔太（アイザワ ショウタ）	営業部　市場開発 主任
	株式会社ミチノク	千葉　勝宏（チバ カツヒロ）	営業部　開拓グループ 課長補座
	みちのくキヤンテイーン株式会社	藤田　貴博（フジタ タカヒロ）	秋北営業所 オペレーションリーダー
関東甲信越	株式会社アペックス	髙橋　栄司（タカハシ エイジ）	高崎営業所 所長
	コカ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	諏訪　俊貴（スワ トシキ）	神奈川中央第二営業所　戸塚セールスセンター セールスパーソン
	ナショナル・ベンディング株式会社	山田　大貴（ヤマダ ダイキ）	城西営業所 主任
	株式会社ベネフレックス	中島　高平（ナカシマ コウヘイ）	バリュークリエーション信州エリア推進部 プロバイディングマネージャー
	株式会社レイカ	塩原　和也（シオハラ カズヤ）	自販機営業部 ルート営業課
	株式会社和光ベンディング	関野　義政（セキノ ヨシマサ）	長岡支店 ルートサービス部
東海	株式会社アペックス	中関　祐介（ナカゼキ ユウスケ）	中部第二支社　名古屋北営業所 営業所長
	コカ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	橋口　翔一（ハシグチ ショウイチ）	中部日本第二オペレーション事業地区部　名古屋中央事業所 名古屋SCセールスパーソン
	コカ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	杉山　惣祐（スギヤマ ソウスケ）	中部日本第二オペレーション事業地区部　名古屋西事業所 尾西SC　VMセールスパーソン
	サントリービバレッジ ソリューション株式会社	金原　優渡（キンパラ ユウト）	東海北陸第一支社　岡崎支店 ルートマネージャー
	タケショウ株式会社	安井　健二（ヤスイ ケンジ）	法人営業部 営業主任
	トーヨーベンディング株式会社	渡邊　裕恭（ワタナベ ヒロユキ）	佐野営業所 副所長
	株式会社ＰＳビバレッジ　中部支社	安永　州男（ヤスナガ クニオ）	名古屋第一支社

	会 社 名	氏　名	所　属
北陸	英光産業株式会社	柳原　広幸（ヤナギハラ ヒロユキ）	サービス事業部
	株式会社コーシン	石原　智洋（イシハラ トモヒロ）	名古屋営業所 スーパーバイザー
	株式会社ベネフレックス	中村　尚貴（ナカムラ ナオキ）	加賀営業所 オペレーションコントローラー
関西	株式会社アペックス西日本	山下　修司（ヤマシタ シュウジ）	関西第一支社　奈良営業所 営業所長
	関西キリンビバレッジサービス株式会社	比嘉　泰子（ヒガ ヤスコ）	営業統括本部　大阪地区統括　大阪南支店 オペレーション担当
	株式会社カディアック	西野　有輝（ニシノ ユウキ）	営業課 主任
	株式会社関西コーヒー	桑田　潤（クワタ ジュン）	自動販売機事業部　神戸営業所販売２課 課長代理
	株式会社近畿自動販売機サービス	木部　勇亮（キベ ユウスケ）	ルート営業部 サービススタッフ
	コカ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	中谷　隼人（ナカタニ ハヤト）	大阪中央第一営業所 シニアセールスパーソン
	ダイドードリンコ株式会社	西山　宏明（ニシヤマ ヒロアキ）	ダイドービバレッジサービス株式会社 神戸西営業所　リーダー
中四国	株式会社アペックス西日本	坂東　健次（バンドウ ケンジ）	四国支社　徳島営業所 営業所長
	ダイドー・タケナカベンディング株式会社	谷口　元彦（タニグチ モトヒコ）	取締役　営業部 部長
	ベル商事株式会社	石村　俊之（イシムラ トシユキ）	防府支店 支店長
九州	アサヒ飲料株式会社	狩野　竟之（カリノ ヒロユキ）	開発営業部 プロデューサー
	株式会社アペックス西日本	添田　晶子（ソエダ ショウコ）	九州支社 エリア営業
	コカ・コーラ ボトラーズジャパン ベンディング株式会社	坂本　竜彦（サカモト タツヒコ）	佐賀事業所　唐津セールスセンター セールスパーソン

※　優秀社員表彰につきましては、各支部での定期総会（北海道支部：情報交換会）で実施致しておりますが、北海道支部のみ新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、支部事務局長より選出されました各会員様のご指定の場所へお届け致しました。

Ⅶ.「清涼飲料自販機協議会」活動

● JAMA運営委員（順不動）
　株式会社アペックス ／ FVジャパン株式会社
　サントリービバレッジソリューション株式会社 ／ 株式会社八洋

● 運営委員会の開催 （於：新型コロナウイルスの影響で全て WEB 会議）
　① 2022 年 6 月 21 日（火曜日）
　② 2022 年 9 月 20 日（火曜日）
　③ 2022 年 12 月 20 日（火曜日）
　④ 2023 年 3 月 7 日（火曜日）

● 【ペットボトル排除：検討会】の実施 （於：新型コロナウイルスの影響で全て WEB 会議）
1. ペットボトルの正しい認識及び資源循環の取り組みの業界内・業界外への周知活動・啓発活動の基本方針の策定。
2. 「自販機:ペットボトルの排除（販売中止）」を阻止・抑止する為の業界団体及び会員の行動計画の策定。（業界団体の会員への行動計画浸透の役割）
3. 重点ターゲット別の対応策の作成⇨活動の絞込みを行なう。
4. 上記①・②・③の活動・行動に必要な制作物の作成。
5. 決議事項の各業界団体の最高決議機関への報告。

　第 1 回 2022 年 4 月 15 日（金曜日）
　第 2 回 2022 年 5 月 23 日（月曜日）
　第 3 回 2022 年 6 月 27 日（月曜日）
　第 4 回 2022 年 7 月 26 日（火曜日）
　第 5 回 2022 年 8 月 29 日（月曜日）

● 【新機能リサイクルボックス業界統一仕様開発プロジェクト】の実施
　（於：新型コロナウイルスの影響で全て WEB 会議）
「回収効率と回収品質の向上」「費用の削減」「統一リサイクルボックスを通じた社会への業界取組みのアピール」等の効果を期待して実施した。

　2021 年度 第 5 回 2022 年 3 月 22 日（月曜日） からの継続
　2022 年度 第 6 回 2022 年 4 月 12 日（火曜日）
　第 7 回 2022 年 5 月 10 日（火曜日）
　第 8 回 2022 年 6 月 21 日（火曜日）
　第 9 回 2022 年 7 月 12 日（火曜日）
　第 10 回 2022 年 8 月 10 日（水曜日）

● 【エコプロダクツ 2021】
・新型コロナウイルスの影響により出展中止

以上

2022年度 決算関係書類

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

収 支 計 算 書

損 益 計 算 書
（正味財産増減計算書）

監 査 報 告 書

財　産　目　録

2023　年　3　月 31　日現在

（単位：円）

摘　　要		前　期	当　期
（資産の部）			
現金		0	0
普通預金	みずほ銀行　新橋中央支店	64,524,043	61,598,264
定期預金	みずほ銀行　新橋中央支店	10,000,000	10,000,000
事務所保証金	ひのき屋ビル3F（22坪）	0	0
立替金		0	0
仮払金		0	0
未収金		1,610,400	7,928,800
資　産　合　計		76,134,443	79,527,064
（負債の部）			
預り金	社会保険料	0	0
	源泉税	193,858	189,480
	雇用保険	0	0
	住民税	68,200	74,100
仮受金		0	0
前受金		150,000	0
退職給与引当金	期末残高	7,221,000	8,508,000
負　債　合　計		7,633,058	8,771,580
差　引　正　味　財　産		68,501,385	70,755,484

貸　借　対　照　表

2023　年　3　月 31　日現在

（単位：円）

資産の部			負債・資本の部		
科　　目	金　額		科　　目	金　額	
	前　期	当　期		前　期	当　期
現金	0	0	預り金	262,058	263,580
普通預金	64,524,043	61,598,264	仮受金	0	0
定期預金	10,000,000	10,000,000	前受金	150,000	0
事務所保証金	0	0	退職給与引当金	7,221,000	8,508,000
前渡金	0	0	次期繰越金額	68,501,385	70,755,484
立替金	0	0	（前期繰越金額）	71,083,760	68,501,385
未収金	1,610,400	7,928,800	（当期収支差額）	△ 2,582,375	2,254,099
合　　計	76,134,443	79,527,064	合　　計	76,134,443	79,527,064

収　支　計　算　書

自 ： 2022年　 4 月 1 日
至 ： 2023年　 3 月 31 日

（単位：円）

収入の部			支出の部		
科　　目	金　額		科　　目	金　額	
	予 算	当 期		予 算	当 期
正会員会費	43,250,000	**43,537,000**	事業費	14,282,000	**18,042,262**
			支部活動費（交付金）	17,360,000	**17,241,400**
賛助会員会費	10,950,000	**11,342,500**	給与手当	16,990,000	**16,990,000**
			福利厚生費	3,100,000	**3,094,595**
減免額	0	0	会議費	1,650,000	**1,710,341**
			旅費・交通費	4,000,000	**2,699,940**
受取利息	1,000	**951**	印刷費	0	**0**
			交際費	50,000	**0**
収益事業（支出無）	3,000,000	**2,877,380**	消耗品費	900,000	**997,010**
			図書費	165,000	**160,577**
雑収入	0	**14,483,399**	通信費	300,000	**224,116**
			関係団体負担金	100,000	**299,500**
内訳 ： 公的助成金	0	（7,642,800）	借室料	4,740,000	**4,738,800**
： 支部からの戻り	0	（6,840,599）	管理費	0	**0**
その他会員収入 （会員支援事業）	540,000	**581,335**	水道光熱費	160,000	**135,138**
			リース料	1,200,000	**1,228,898**
退職給与引当金取崩	0	**0**	租税公課	500,000	**361,195**
			雑費	200,000	**157,694**
			退職給与引当金繰入	1,287,000	**1,287,000**
			雑損失	0	**0**
			退職給与金	0	**0**
			業務委託費	1,200,000	**1,200,000**
小　　計	57,741,000	**72,822,565**	小　　計	68,184,000	**70,568,466**
前期繰越収支差額	52,845,140	**68,501,385**	（当期収支差額）	△ 10,443,000	**2,254,099**
			次期繰越金額	42,402,140	**70,755,484**
合　　計	110,586,140	**141,323,950**	合　　計	110,586,140	**141,323,950**

2022年度損益計算書（正味財産増減計算書）

単位：円

項目	当年度	前年度	増減	備考
1．正味財産増減の部				
1．経常増減の部				
(1)経常収益				
・正会員会費	43,537,000	43,391,000	146,000	
・賛助会員会費	11,342,500	10,752,500	590,000	
・会費減免額	0	−9,590,000	9,590,000	
・公的助成金収入	7,642,800	9,888,000	△ 2,245,200	
・会員支援事業	581,335	3,510,410	△ 2,929,075	
・収益事業	2,877,380	3,549,920	△ 672,540	
・受取利息	951	834	117	
・雑収入（その他収入）	6,840,599	7,167,328	△ 326,729	
・活動費調整額	0	0	0	
・退職給与引当金取崩	0	0	0	
・寄付金収入	0	0	0	
			0	
経常収益計	72,822,565	68,669,992	4,152,573	①
(2)経常費用				
◇管理費用計	55,827,143	54,751,682	1,075,461	
・事業費	12,629,583	15,803,565	△ 3,173,982	
・活動費	17,241,400	11,190,000	6,051,400	
・給与手当	12,742,500	12,742,500	0	
・退職給与金	0	0	0	
・福利厚生費	2,320,946	2,324,558	△ 3,612	
・会議費	0	0	0	
・旅費交通費	2,294,949	2,427,871	△ 132,922	
・印刷費	0	0	0	
・交際費	0	0	0	
・消耗品費	747,758	693,708	54,050	
・図書費	160,577	143,594	16,983	
・通信費	168,087	226,608	△ 58,521	
・関係団体負担金	299,500	99,500	200,000	
・本部賃借料	3,554,100	2,430,858	1,123,242	
・本部管理費	0	407,623	△ 407,623	
・本部光熱費	101,354	113,669	△ 12,316	
・リース料	921,674	577,995	343,679	
・雑費	118,271	117,326	945	
・租税公課	361,195	405,127	△ 43,932	
・雑損失	0	0	0	
・退職給与引当金取崩	965,250	965,250	0	
・業務委託費	1,200,000	1,200,000	0	
・本部移転費用		2,881,930	△ 2,881,930	
◇事業費計	14,741,323	16,500,685	△ 1,759,362	
・事業費	5,412,678	6,772,956	△ 1,360,278	
・給与手当	4,247,500	4,247,500	0	
・退職給与金	0	0	0	
・福利厚生費	773,649	774,853	△ 1,204	
・会議費	1,710,341	1,471,939	238,402	
・旅費交通費	404,991	428,448	△ 23,457	
・印刷費		0	0	
・消耗品費	249,253	231,236	18,017	
・通信費	56,029	75,536	△ 19,507	
・本部賃借料	1,184,700	810,286	374,414	
・本部管理費	0	135,874	△ 135,874	
・本部光熱費	33,785	37,890	△ 4,106	
・リース料	307,225	192,665	114,560	
・雑費	39,424	39,109	315	
・雑損失	0	0	0	
・退職給与引当金取崩	321,750	321,750	0	
・本部移転費用		960,643	△ 960,643	
経常費用計	70,568,466	71,252,367	△ 683,901	②
当期経常増減額	2,254,099	−2,582,375	4,836,474	①−②
2．経常外増減の部				
(1)営業外収益				
・営業外収益	0	0	0	・配当金、その他営業外収入
営業外収益計	0	0	0	
(2)営業外費用				
・営業外費用	0	0	0	・支払利息、その他営業外費用
営業外費用計	0	0	0	
当期経常増減額	2,254,099	−2,582,375	4,836,474	①−②
◇当期一般正味財産増減額	2,254,099	−2,582,375	4,836,474	①−②
◇一般正味財産期首残高	68,501,385	71,083,760	△ 2,582,375	・前期繰越金
◇一般正味財産期末残高	70,755,484	68,501,385	2,254,099	
Ⅱ　指定正味財産増減の部				
○当期指定正味財産増減額	0	0	0	※公益法人（寄付、国等指定補助金等）
○指定正味財産期首残高	0	0	0	※公益法人（寄付、国等指定補助金等）
○指定正味財産期末残高	0	0	0	※公益法人（寄付、国等指定補助金等）
Ⅲ　正味財産期末残高	70,755,484	68,501,385	2,254,099	・貸借対照表の次期繰越金・財産目録の正味財産

以上のとおり提出いたします。

2023年4月7日

一般社団法人 日本自動販売協会

会　長	森　吉平
副会長	馬場隆英
副会長	清水靖久
専務理事	井内邦俊
理　事	加藤義夫
理　事	山田雄亮
理　事	井辻秀剛
理　事	澤田禎彦
理　事	玉家浩一
理　事	安藤茂弘
理　事	久保健一
理　事	筈井昌美
理　事	稲葉　通
理　事	早川　等
理　事	大河内昭博
理　事	佐藤一明
理　事	佐藤修二
理　事	竹中利文
監　事	佐野達彦
監　事	大堀健一

監 査 報 告 書

一般社団法人 日本自動販売協会

会 長　　森 吉 平 殿

2022年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の財産目録、貸借対照表、および収支計算書を会計に係る帳簿、明細書類等により監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

2023年4月7日

一般社団法人 日本自動販売協会

監事　　佐野 達彦

監事　　大堀 健一

□ 第3号議案・・・審議事項③

2023 年度事業計画(案)

1. 組織強化事業

①新規会員の入会促進活動 ： 新規会員の戦略的・計画的な拡大活動の実行
②本部賛助会員サービス拡充 ： 賛助会員サービス拡充による会員支援活動の強化
③新共同事業の実行 ： 自販機OPの全国団体としての強みを活用した共同購買の実行

2. 委員会・部会活動

(1)広報総務委員会

①新規会員の入会促進活動 ： JAMAの会員優遇制度を活用した非会員企業への活動
②支部活動の活性化の実現 ： 支部役員会の更なる機能拡充及び支部エリア会議の定着
③支部の事務局業務の生産性向上の実現 ： 支部事務局業務の標準化、本部への移管

(2)食品衛生委員会

①カップ式自販機自主品質検査の実行 ： 自主品質検査の内容・方法・時期の継続
②カップ式自販機の厚労省等への陳情 ： 地方自治体の営業届出運用ルールの標準化
及び高速道路、地下施設等の屋内施設基準に係わる陳情(継続)

(3)事業推進委員会

①ガイドラインの制定(改訂)、実行 ： 業界の収益率向上に繋がるガイドライン実行へ集中
- 【重点課題】:インボイス制度(インボイス委員会と協働)、自販機RBの異物問題。

②ガイドラインの整備及び周知の体制確立 ： ガイドライン一覧表の作成(HP 掲載等)
③行政機関に対する陳情活動の実行 ： 一般競争入札のモデル陳情書・要請文書の策定
④ルート人材確保の取組みの実行 ： 働き方改革に繋がるガイドラインの制定
⑤安全環境部会(継続)
- 節電・地球温暖化対策、防災対策、景観対応、協会による3R活動の啓発
- 自販機安全据付設置の遵守 ：「自販機安全据付設置」の実行計画の遂行

(4)システム委員会

①キャッシュレス対策の推進 ： JAMA推奨電子マネーの高機能、低価格の実現(継続)
②自販機関連システムの共同化・標準化の検討 ： 業界団体との連携強化

3. 業界活動

①「清涼飲料自販機協議会」の共同運営と業界連携強化(継続)
② 関係行政機関に対する自販機に係る具申と要請(継続)
③ 自販機RBに係る活動の更なる強化
- 環境省との問題解決の検討会(継続)➡環境省の市区町村への通達の要請
- アウトロケ・インロケの問題解決の検討、対策の策定
- 鉄道事業者の駅回収ボックス撤去に係わる問題の検討、対策の策定➡駅リサイクルステーション実証実験の実行

④「自販機:ペットボトルに関する行動指針」の会員への浸透(5 月～6 月)

4. 福利厚生事業

①自販業50年及び25年会員の永年営業表彰(継続)
②優秀社員表彰 ： 規定に則った運営(継続)
③会員に対する慶弔見舞(継続)

5. その他

①業界の認知度向上の取組みは外部支援企業を活用し実行する(公的助成金が前提)
②改鋳・改刷委員会 ： 新 500 円硬貨及び新 1000 円(2024 年)の情報交換

□ 第4号議案・・・審議事項④

2023年度　収支予算(案)

自　：平成　2023　年 4　月　1　日
至　：平成　2024　年 3　月 31　日

（ 収入の部 ）　　（単位：円）

科　　目	2022年度 実　績	**2023年度 予算案**	差　引	備　　考
前期繰越金額	68,501,385	**70,755,484**	2,254,099	
正会員会費	43,537,000	**42,100,000**	△ 1,437,000	139　社　　※2023年4月1日現在
賛助会員会費	11,342,500	**11,400,000**	57,500	46　社　　※2023年4月1日現在
減免額	0	**0**	0	
受取利息	951	**1,000**	49	
収益事業（支出無）	2,877,380	**3,300,000**	422,620	厚労省業務委託、電子マネー事務局協力費
会員支援事業	14,483,399	**3,000,000**	△ 11,483,399	新1,000円札ステッカー(新500円硬貨同額)
退職金給与引当金取崩		**0**	0	
雑収入	581,335	**0**	△ 581,335	助成金未確定
雑収入（支部からの戻り）	0	**0**	0	
小　　計	72,822,565	**59,801,000**	△ 13,021,565	
合　　計	141,323,950	**130,556,484**	△ 10,767,466	

（支出の部）　　（単位：円）

科　　目	2022年度 実　績	**2023年度 予算案**	差　引	
事業費	5,805,185	**6,000,000**	194,815	総会、自主品質検査、自販機協議会、表彰、協議会、広告宣伝費、その他
会員活動	12,237,077	**9,000,000**	△ 3,237,077	RB、新1,000札対応ステッカー
支部活動費（交付金）	17,241,400	**16,420,000**	△ 821,400	
給与手当	16,990,000	**16,990,000**	0	本部事務局員
福利厚生費	3,094,595	**3,100,000**	5,405	法定福利費、事務局員健康診断、慶弔見舞金
会議費	1,710,341	**2,800,000**	1,089,659	
旅費・交通費	2,699,940	**4,000,000**	1,300,060	支部旅費(予算移管)、通勤費含む
印刷費	0	**0**	0	
交際費	0	**50,000**	50,000	
消耗品費	997,010	**1,000,000**	2,990	コピー代、その他事務用品
図書費	160,577	**165,000**	4,423	
通信費	224,116	**250,000**	25,884	NTT、切手、ヤマト
関係団体負担金	299,500	**300,000**	500	日本食品衛生協会、社会保険協会
本部借室料	4,738,800	**5,063,000**	324,200	395×12、更新料323
本部管理費	0	**0**	0	
本部光熱費	135,138	**140,000**	4,862	16×12
リース料	1,228,898	**1,230,000**	1,102	保守料、PC、共有ドライブ、複合機、電話機、HP
租税公課	361,195	**400,000**	38,805	法人税
雑費	157,694	**150,000**	△ 7,694	振込手数料他、ネットバンキング
退職給与引当金繰入	1,287,000	**1,287,000**	0	
雑損失	0	**0**	0	
退職給与金	0	**0**	0	
業務委託費	1,200,000	**1,200,000**	0	弁護士100×12
小　　計	70,568,466	**69,545,000**	△ 1,023,466	
当期収支差額	2,254,099	**△ 9,744,000**		
次期繰越金額	70,755,484	**61,011,484**	△ 9,744,000	
合　　計	141,323,950	**130,556,484**	△ 10,767,466	

□ 第5号議案・・・審議事項⑤

一般社団法人「日本自動販売協会」理事選任案 （敬称略）

JAMA役職	氏　名	所属会社	所属会社役職
会長	森　吉平	株式会社アペックス	代表取締役社長
副会長	馬場　隆英	コカ・コーラ ボトラーズジャパンベンディング株式会社	代表取締役社長
副会長	小堀　裕康	サントリービバレッジソリューション株式会社	取締役常務執行役員 営業統括本部長
専務理事	井内　邦俊	協会本部	
理事/北海道支部長	山田　雄亮	北海道コカ・コーラボトリング株式会社	常務取締役
理事/東北支部長	加藤　義夫	株式会社サン・ベンディング東北	代表取締役
理事/関東甲信越支部長	久保　健一	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	ベンディングエリア営業本部 東京地区統括部長
理事/東海支部長	稲葉　秀樹	サントリービバレッジソリューション株式会社	東海・北陸支社 支社長
理事/北陸支部長	松波　広之	北陸コカ・コーラボトリング株式会社	代表取締役専務
理事/関西支部長	佐藤　一明	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	ベンディング近畿地区統括部 地区統括部長
理事/中四国支部長	竹中　利文	ダイドー・タケナカベンディング株式会社	代表取締役社長
理事/九州支部長	関　敬介	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	ベンディング事業本部 九州地区統括部長
理事	玉家　浩一	株式会社伊藤園	営業統括管理本部 本部長
理事	筈井　昌美	日本コカ・コーラ株式会社	ベンディングオペレーションズ ディレクター
理事	佐藤　康彦	アサヒ飲料株式会社	常務執行役員 自販機事業本部長
理事	坂　謙一郎	キリンビバレッジ株式会社	執行役員 営業部 部長
理事	佐藤　修二	ポッカサッポロフード＆ビバレッジ株式会社	取締役執行役員 営業本部 本部長
理事	大河内　昭博	サントリーフーズ株式会社	執行役員 広域自販機営業本部 本部長
監事	佐野　達彦	FVジャパン株式会社	代表取締役社長
監事	齋藤　和男	ダイドードリンコ株式会社	執行役員 自販機営業本部長

以上20名

● 支部事務局一覧

支部名	区　域	事務局長
北海道	北海道	藤山　徹
東　北	青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県	伏見　芳則
関東 甲信越	栃木県、茨城県、群馬県、新潟県、長野県、埼玉県、 東京都、千葉県、山梨県、神奈川県	相澤　和男
東　海	静岡県、愛知県、三重県、岐阜県	小澤　康豊
北　陸	富山県、石川県、福井県	岡野　裕次
関　西	滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、兵庫県、和歌山県	斉藤　龍一
中四国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県 徳島県、高知県、愛媛県	上田　榮三
九　州	福岡県、大分県、長崎県熊本県、宮崎県、佐賀県 鹿児島県、沖縄県	草場　雅哉

一般社団法人

日本自動販売協会

JAPAN AUTOMATIC MERCHANDISING ASSOCIATION

〒108-0014　東京都港区芝五丁目 29 番 20 号 クロスオフィス三田 409

TEL : 03-6435-7821　　FAX : 03-6435-7822

E-mail : info@jama-vm.com

ＨＰ : www.jama-vm.com